









几个几、 文部科学大臣表彰 とし、域による優れた学校支援活動に

「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰を 受けた下稲吉中学校区三校連支援ボランティアの代表 者が報告のため市役所を訪問。『地域が学校に子どもた ちにできること』をスローガンに学校と協力して活動されて います。今回、「いなよし学習広場」での"土曜日の学習支 援"が他の模範であると認められての授与となりました。

√ 経済産業省によるインバウンド事業 ▶ 国人観光客を誘客するためのアドバイス

12月19日、経産省関東経済産業局職員と都内一流 ホテルのコンシェルジュが、東京五輪に向けて訪日外国人 を誘客するための助言をと、市内の対象事業者を訪問。 訪日外国人が関心を寄せる"日本の食"を基本コンセプト に、「野口農園」では独自農法にこだわるレンコンを、「かす みキッチン」では地産地消の料理を試食するなどしました。



↑「かすみキッチン」では、生産者みずからが食材への熱い想いをPR



↓デモ走行に出発する橋本昌知事(左)と沿線首長、関係者の皆さん



つくば霞ヶ浦りんりんロード(桜川・潮来間)開通記念式典 │□ 本一のサイクリングコースを目指して

11月25日、土浦市川口運動公園で「つくば霞ヶ浦りん りんロード(桜川・潮来間)開通記念式典」が開催されまし た。つくばりんりんロード(約40%)と霞ヶ浦自転車道(約 140 も)が接続し、全長約 180 ものサイクリングコースが誕 生。式典後には知事や沿線首長たちがデモ走行。笑みを 浮かべながら楽しそうに走行する姿がとても印象的でした。

🦳 健康づくり事業「感染症予防講演会」 切な人を守るためにできること

11月29日、千代田庁舎防災センターで「家庭・職場で できる感染症対策」と題し、土浦協同病院感染管理認定看 護師の湯原里美氏をお迎えして講演会を開催。市や保育 施設などの関係職員が参加。インフルエンザや感染性胃 腸炎の対策などを学びました。「使い捨てビニールエプロン の作り方が、とても参考になった」などの感想がありました。



↑感染症の予防方法についての講演に、熱心に耳を傾ける参加者

▶素晴らしい眺望が広がる会場るミニサイズでも立派な門松が完成 は曲がりくねった素材に悪戦苦闘しながら「つるかご作り」を楽しむ親子 □絹の原料である「まゆ」を使ってかわいいニワトリの置物を作成









雪入 冬のクラフト市 | 性豊かな作品で新年を!

12月17日、雪入ふれあいの里公園 で「雪入冬のクラフト市」が開催されまし た。穏やかに晴れた会場では"ミニ門松 作り"や"まゆで干支づくり"などのクラフ ト講座を楽しむ来場者の姿が。地元で 採れた柿やミカン、温かい豚汁なども 販売され、会場は大いににぎわいまし た。来場者は「思ったよりも上手にでき て、とてもうれしいです」と、完成した作 品を前に笑顔で話してくれました。

↓たくさんのおもちゃを前に目を輝かせる子どもたち



二つんで使ってくれる誰かのために

11月26日、やまゆり館で「おもちゃ交換会」が開催。 子育て世代を支援するために補助事業を活用して創設し た"市民子育て支援員"のPR事業として、未就学児を対 象に行われたものです。不要となったおもちゃを持ち寄っ た親子の皆さん。会場は集まったおもちゃで一杯に。掘 り出しものを見つけた子どもたちは、大満足の様子でした。

月夜の帆引き船ライトアップ操業 [1] 面に映えた白帆のきらめき

12月10日、歩崎沖合で「月夜の帆引き船ライトアッ プ操業」が行われました。午後4時に出港した帆引き船。 夕暮れとも相まって白帆がきらめきます。太陽が沈みか けるとそこには富士山の姿も。 募集定員 3 倍の申し込み があった随伴船。乗船した方は「普段は撮れない写真を 撮影することができ、大変満足です」と話してくれました。



↑夕暮れどきの湖面で優雅な姿をみせる帆引き船

かすみがうら 18